

より良くお使い頂く為に刃物の交換作業は必要です。

■使用中に、最後の一枚が切れ残るという場合はカバーを外しまして、作業手順16~27を行ってください。

■刃物の耐久性につきましては新品の刃物でPPC用紙（64g/平方メートル）上質紙で約2000回程切れれます。

刃物研磨

刃物研磨は各機種ごとに出来る回数が異なりますのでここに明記させていただきます。

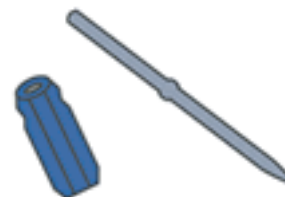
| | 新品高さ | 刃物研磨前最小高さ（カケ等ありましたらそこが最小となります） |
|-------|------|--------------------------------|
| F-310 | 40mm | 35.5mm |
| F-430 | 40mm | 35.5mm |

※刃物研磨に関しましては上記記載高さ内でも断裁機に取り付けは可能な場合がございますが、大島工業としましては安全を見込み出させて頂いた高さになります。

使用工具

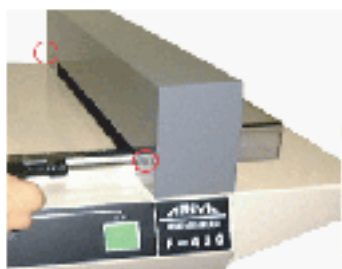


2.5mm 4mm 6角レンチ



プラスマイナスドライバー

1



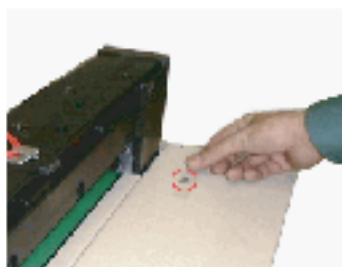
カバー止めネジ（2か所）を付属のプラスドライバーにて外します。

2



安全アクリルカバーを上にあげておき、本体カバーを外します。

3



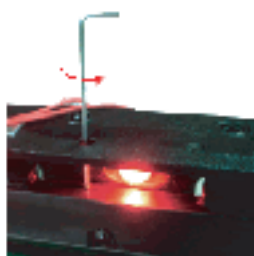
カバー閉め確認用のLS動作窓にテープ又は文鎮等の重い物を載せ、カバーが閉まってない状態でも動作するようにします。

4



電源（キースイッチ）を入れてください。

5



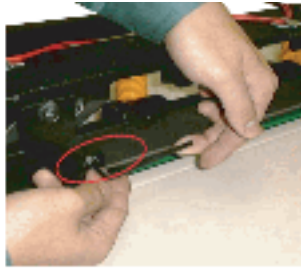
付属の2.5mmのレンチで刃物台上面の刃物高さ調整ネジを反時計回りに回してください。3本ありますので、右、左、中の順に刃物台より2mmほど見えるまで緩めてください。※F-310は左、右の計2本です。

6



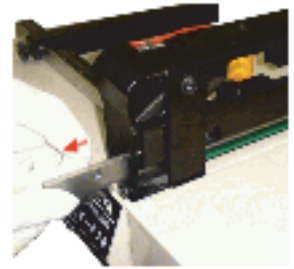
断裁ボタンを押して刃物を受木に近づけます。断裁ボタンをこまめに押し、受木より1cmくらい上に刃物の位置を合わせてください。

7



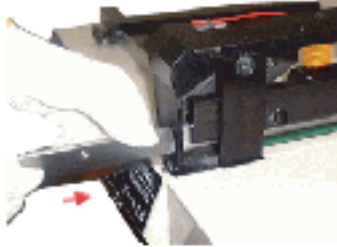
付属の工具袋より4mmのレンチにて刃物取り付けボルト（4本）を外します。※F-310は3本です。

8



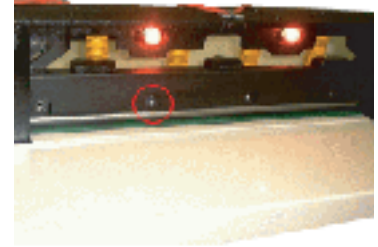
刃物を取り出します。※刃物は大変危険です。安全の為にすべり止めのついた手袋等して頂くにより安全です。

9



新品もしくは、再研磨した刃物を刃物取り出し口より挿入します。

10



電源スイッチを入れて刃物台を最下降端まで下げます。こまめに断裁ボタンを押してください。行き過ぎた場合は、リセットスイッチにて反転させてください。刃物を刃物台のボルト位置に合わせます。

11



刃物取り付けボルト（4本）を締め込みます。締めこんだ後に、1/4回転、緩めておいてください。※F-310は（3本）です。

12



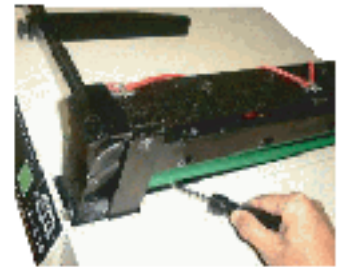
2～3回、断裁ボタンを押して動作を確認してください。動作確認後、定位置（上昇端）で止めて電源をお切りください。

13



刃物台高さ調整ネジを時計まわりに締めていき、刃物の上にあたるまで締め込みます。

14



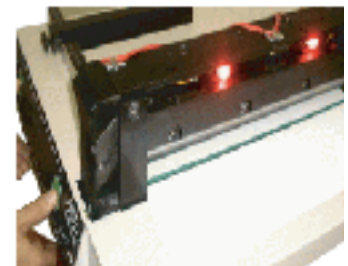
受木の交換をします。受木の端にドライバー等を差込み、こじ押し上げるように外します。

15



新しい刃物または研磨した刃物を刃物取り出し口より挿入してください。途中まで入ったら、両手で中に入れこんで下さい。

16



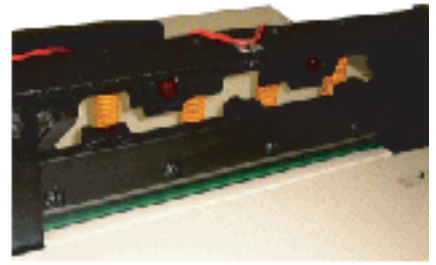
用紙を一枚裁断してみます。

17



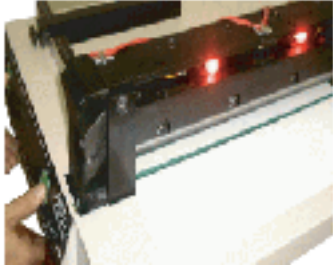
まったく切れない場合は刃物高さ調整ネジを左右ともに1/2回転締めてください。片側が切れ残った場合は、切れ残った方の刃物高さ調整ネジを1/4回転締め込んでください。

18



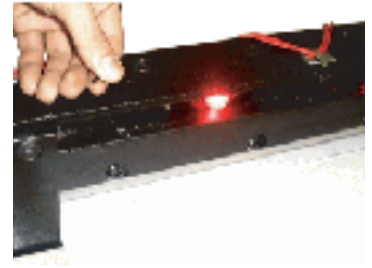
刃物を出し過ぎると、耐久性が極端に悪くなります。少しずつネジを締め込んで下さい。受け木の切れ筋を触ると食い込みが分かります。

19



再度、断裁してみて、切れ残り等が無いように17の作業を繰り返し行ってください。※刃物の平行を出す為に少しずつ作業してください。

20



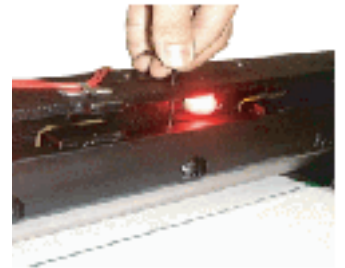
完全に切れる状態になりましたら、その時点で刃物高さ調整ネジを、あと1/4回転締め込んでください。

21



完全に締まってない刃物取り付けボルト(4本)を確実に固定します。※F-310は(3本)です。

22



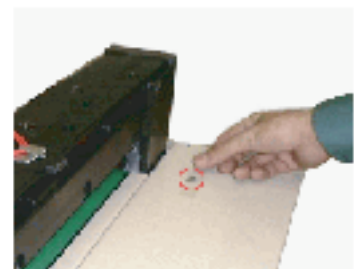
刃物高さ調整ネジ(左、中、右、計3本)が完全に締まっている事を再度、確認してください。※F-310は、(左、右、計2箇所)です。

23



断裁ボタンを押して刃物を現位置に戻します。この時、刃物が紙押さえの下端より出していない事を確認して下さい。

24



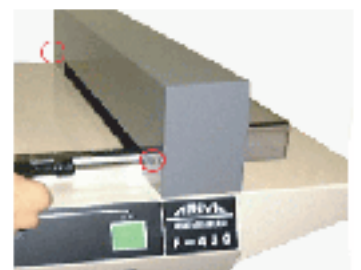
カバー閉め確認用のLS動作窓のテープ又は文鎮等の重い物を必ず取り除いてください。

25



カバーを取り付けます。

26



カバー取り付けボルトを左右2本締めます。

27



作業が終了しましたら必ず電源スイッチをお切りください。